

2学年通信

第9号

2013年11月27日発行

■先月「進路希望調査」と「家庭学習と携帯電話に関する調査」を行いました。

【進路希望調査】

	1年4月	1年9月	2年4月	2年10月
国公立大学	60	61	47	32
私立大学	33	42	57	79
短期大学	10	12	12	8
専門学校	54	42	40	29
就職・公務員	2	4	5	10
家業従事	0	0	0	0
その他	3	0	0	0
休学等	0	0	0	0
合計	162	161	161	158



【家庭学習と携帯電話に関する調査】(2年生の集計)

Q 平日の平均学習時間

	人数
3時間以上	1
2～3時間	7
1～2時間	47
0.5～1時間	67
0.5時間未満	36

Q 携帯スマホの使用時間

	人数
0.5時間未満	15
0.5～1時間	26
1～2時間	58
2～3時間	18
3時間以上	13
決まっていない	27

Q 使用法(一番多く使うもの)

	人数
通話	2
メール	8
Twitter・Line	101
ブログ	1
SNS	1
ゲーム	19
検索	17
その他	8

※ 質問項目8項目のうち3項目のみ掲載

■みんなが気持ちよく学校生活を送るために

1. Twitter、Lineの使い方を適切に

- 携帯スマホの使用時間が1日1時間未満と答えている生徒が41人

→ 逆に約120人が2時間以上もしくは決まっていないと回答しています。部活動が終わって帰宅し、夕食や風呂の時間を除けば、自由に使える時間はせいぜい3～4時間。本当に自分の進路実現をしたいと考えている全国の高校2年生は1日3～4時間は勉強しています。

楽しみを求めすぎず、知識の貯蓄をしませんか？

- 多くの学校でLineが絡んだトラブルが

→ 仲間はすれや悪口などの悪質ないじめが全国的に多数報告されています。直接の会話でないため、言動がエスカレートすることも。画面の向こうには生きた人間がいることを忘れずに。

→ 止め時が分からず、だらだらとやりとりを続けてしまい生活が不規則になることが。

相手のことを思いやり、夜9時以降の使用を自制しては？

2. 周りを意識し、相手を思いやる行動を

- 親しい仲間だと思いつい言動がエスカレートしてしまうことも
 - 仲間とふざけあっているときに、ついついその言動がエスカレートすることがあります。本当にその行動が他者を傷つけていないか考え、判断することは必要で、高校生にはその判断力はあると思います。
 - 些細なことでも、それが継続すると「苦痛」が生じてきます。そのことも理解しておきましょう。

仲間の気持ちを考えること。とても大切なことです。

- その言動がエスカレートしなければいいか？

→ 仲間とのふざけあいの中で、その言動がエスカレートしなければいいか？というそうではありません。その言動で、第3者が不快になることも多々あるのです。学校は集団生活を送る場です。自分たちだけではなく周りにいるすべての人たちが気持ちよく過ごせるように、周りを意識した行動を心がけましょう。

→ 以前、「今日の自習はうるさかった」という声がよく聞かれました。自習は本来自分自身で学習する時間です。友達と話をしたり、席を移動したりすれば、**必ず集中できなくなる**人ができます。

周りの気持ちを考えること。とても大切なことです。

■期末考査日程

	11/28(木)	11/29(金)	12/2(月)	12/3(火)
1限	現代文	日本史A・地理A	化学・生物	英語Ⅱ
2限	保健	数学Ⅱ	古典	倫理
3限	物理基礎	ライティング	情報A	数学B
4限	～6限まで授業			LHR

■冬期間の事故防止を心がけましょう

- 歩行者が乗用車等のスリップで、事故に巻き込まれる危険性が高くなるので、車道への急な飛び出し、交差点でのいったん停止、左右の確認等十分注意しましょう。
- 降雪や凍結が予想される日の自転車使用は、重大事故に結びつく危険性が高いので、乗用しない。
- 自転車に乗る場合には、道路交通法を守りましょう。

これまで、自転車を含む軽車両の路側帯の通行について、進行方向に係る規定はありませんでした。路側帯における軽車両同士の接触事故等の発生を未然に防止し、通行ルールの徹底を図るために、軽車両が通行できる路側帯を、道路の左側に設けられたものに限るようになりました。

《改正前》 自転車を含む軽車両は、著しく歩行者の通行を妨げることとなる場合を除き、路側帯を通行することができる。その際、道路の両側に設けられた路側帯を双方方向に進行することが可能である。



《改正後》 自転車を含む軽車両は、著しく歩行者の通行を妨げることとなる場合を除き、路側帯を通行することができる。その際、**通行できる路側帯を道路の左側に設けられたものに限る。**